

スマートフォンのウイルス対策

埼玉県教育委員会

スマートフォンもパソコンと同じようにウイルス感染することがあります。スマートフォンをねらったウイルスは年々増えており、ウイルス対策をしておく必要があります。今回は、スマートフォンのウイルス対策についてお話ししたいと思います。

ウイルス感染の原因と、感染した際の被害について

スマートフォンがウイルス感染する原因としては、**不正アプリのダウンロード**があげられます。不正アプリはタイトルやアイコンを似せて人気ゲームに見せかけたり、「バッテリーを長持ちさせる」など、うその効果を装ったりして興味をひき、ダウンロードしたスマートフォンをウイルス感染させるものです。

また、**メールに添付されたファイルの開封**や、**危険なWebサイトへのアクセス**なども、スマートフォンがウイルス感染する大きな原因となっています。

スマートフォンがウイルス感染すると、電話帳のデータや位置情報などの個人情報を抜き取られたり、通話時の音声を盗聴されたり、メールのやりとりを盗み見られたりして悪用され、身に危険が及ぶこともあります。



セキュリティソフトの利用と、自身での対策を

スマートフォンのウイルス感染には、**セキュリティソフトの利用が効果的です**。セキュリティソフトには不正アプリのダウンロードを防いだり、受信したメールや添付ファイルにウイルスがひそんでいないかチェックしたり、危険なWebサイトへのアクセスを防いだりする機能があり、スマートフォンのウイルス感染の危険性を減らしてくれます。

※セキュリティソフトには有料のものと無料のものがあります。くわしくは、各携帯会社のホームページや公式アプリストアでご確認ください。

セキュリティソフトを利用したうえで、自身でも対策を行うことで、ウイルス感染の危険性をより減らすことができます。

《自分の対策の例》

- ・アプリのダウンロードは**公式ストア**からだけにする
- ・アプリをダウンロードする際**そのアプリに不必要な情報へのアクセス許可を求められた場合**は、ダウンロードを中止する（例：ゲームアプリなのに連絡先データを求められるなど）
- ・**知らない人からきたメールや、メールに添付されたファイル**は開かない



セキュリティソフトを利用したうえで、自身でも安全なスマートフォンの利用をこころがけることが大切です。